

## 7/18 緊急時輸送業務協定締結式

置戸町と北見地区トラック協会は、7月18日に「緊急時における輸送業務に関する協定」を締結しました。この協定は、地震や風水害の災害時に救援・救助資材や食料・生活用品などの救援物資の緊急輸送が必要となった場合に、町は協会に要請することで、協会に所属する運送業者等の優先的な物資の輸送業務の協力を得ることができます。



## 7/19 野生大麻撲滅に向けて

北見保健所は7月19日、町内のボランティアなど39人の協力を得て置戸町内で野生大麻草の除去作業を行いました。真夏日の中、参加者は額の汗を拭いながら草をかき分け、群生する大麻草を一本一本抜き取る作業にあたりました。この日除去した大麻草は17,252本で、北見市内の施設で焼却処分されました。北見保健所では自生している大麻草の情報提供を呼びかけてあります。



## 7/25 唯野命美さんが置戸高校で交流

平成元年に町の英語指導助手をしていたカレン・E・ベッシンさんと元置戸高校教諭の唯野則行さんの長女である唯野命美さんが、日本語の勉強のため、アメリカから来日し、7月25日、置戸高校に一日体験入学をしました。1年生の英語の授業では、生徒たちが英語で自己紹介をした後に、椅子取りゲームで交流を深めたり、書道の手ほどきを受けるなど、同校での授業を楽しみました。



## 7/30 お気に入りの品、見つけた

町内の手作り雑貨グループ、手芸俱楽部が主催するフリーマーケット「ざわざわ市」が、7月30日に中央公民館前庭で開催されました。今回が初となるこの催しは、アクセサリーや小物などの雑貨や衣類などを販売するほか、ハンバーガーやパスタなどの飲食関係の5店を含め、計28店の出店がありました。町内外からお気に入りの品を探す多くの家族連れや女性客で賑わいました。

